

介護保険事業状況報告の概要

(平成24年9月暫定版)

1. 第1号被保険者数 (9月末現在)

第1号被保険者数は、3,035万人となっている。

2. 要介護(要支援)認定者数 (9月末現在)

要介護(要支援)認定者数は、546.1万人となっている。

第1号被保険者に対する割合は約18.0%となっている。

3. 居宅(介護予防)サービス受給者数 (現物給付7月サービス分、償還給付8月支出決定分)

居宅(介護予防)サービス受給者数は、337.5万人となっている。

4. 地域密着型(介護予防)サービス受給者数 (現物給付7月サービス分、償還給付8月支出決定分)

地域密着型(介護予防)サービス受給者数は、32.7万人となっている。

5. 施設サービス受給者数 (現物給付7月サービス分、償還給付8月支出決定分)

施設サービス受給者数は87.1万人で、うち「介護老人福祉施設」が46.4万人、「介護老人保健施設」が33.5万人、「介護療養型医療施設」が7.5万人となっている。

(同一月に2施設以上でサービスを受けた場合、施設ごとにそれぞれ受給者数を1人と計上するが、合計には1人と計上しているため、3施設の合算と合計が一致しない。)

6. 保険給付決定状況 (現物給付7月サービス分、償還給付8月支出決定分)

高額介護(介護予防)サービス費、高額医療合算介護(介護予防)サービス費、特定入所者介護(介護予防)サービス費を含む保険給付費の総額は、6,885億円となっている。

(1) 再掲：保険給付費 (居宅、地域密着型、施設)

居宅(介護予防)サービス分は3,466億円、地域密着型(介護予防)サービス分は681億円、施設サービス分は2,353億円となっている。

(2) 再掲：高額介護(介護予防)サービス費、高額医療合算介護(介護予防)サービス費

高額介護(介護予防)サービス費は121億円、高額医療合算介護(介護予防)サービス費は8億円となっている。

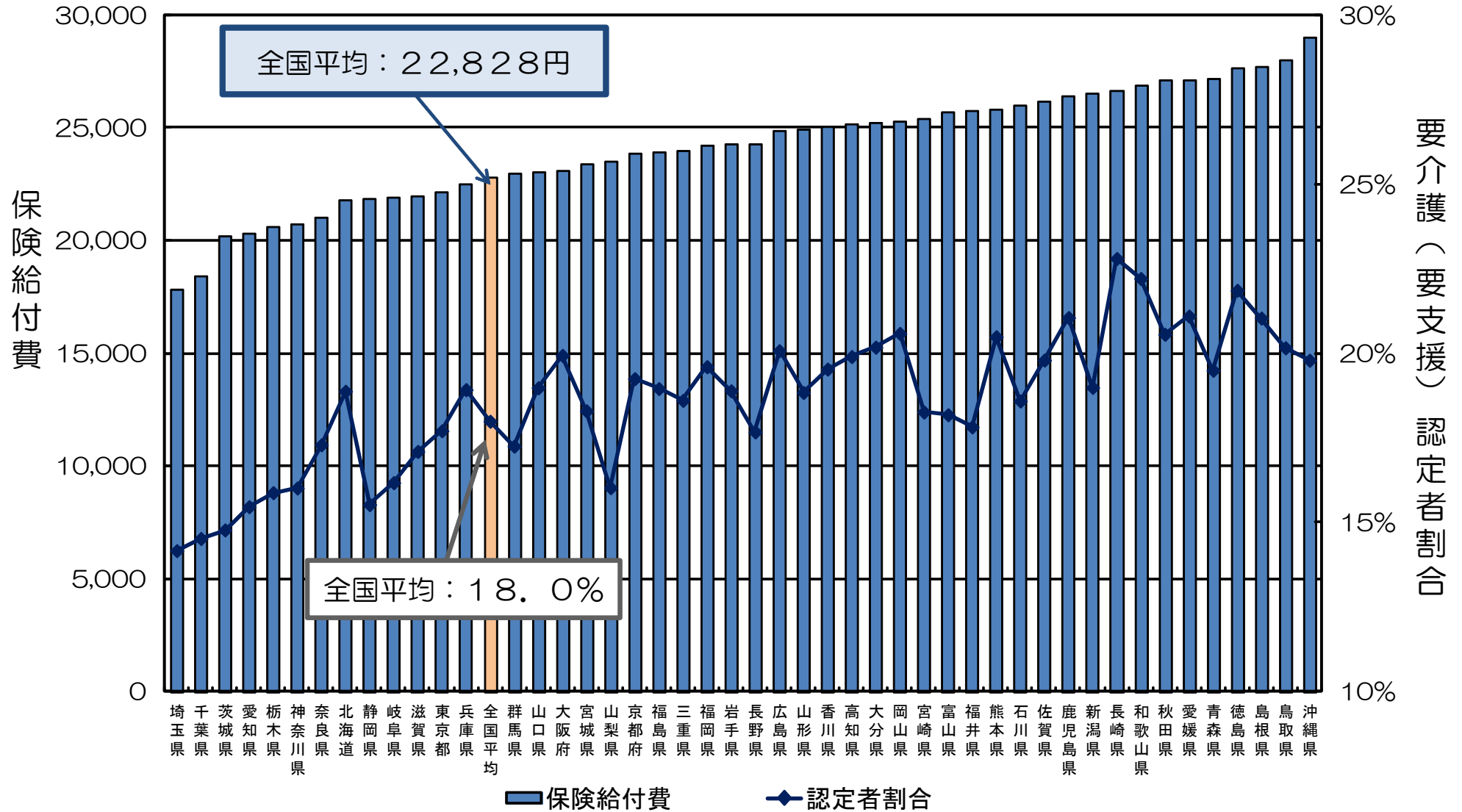
(3) 再掲：特定入所者介護(介護予防)サービス費

特定入所者介護(介護予防)サービス費の給付費総額は255億円、うち食費分は192億円、居住費(滞在費)分は63億円となっている。

第1号被保険者一人あたり保険給付費 及び 要介護（要支援）認定者割合 【都道府県別】

(単位：円)

(単位：%)



※1 要介護(要支援)認定者数及び保険給付費は、第2号被保険者分も含んでいる。
 ※2 第1号被保険者数及び要介護(要支援)認定者数は、平成24年7月末実績であり、保険給付費は、平成24年7月サービス分である。
 ※3 高額介護(介護予防)サービス費、特定入所者介護(介護予防)サービス費を含む。